

宮城野区文化センター開館1周年

みんなで 聴きたい 語りたい

せんだいメディアテーク
わした きよかず
鷺田 清一館長とともに

東日本大震災から2年半。被災地では、がれきを取り除かれ、家の修繕や新築が始まっています。
津波の体験と記憶。人々はそれぞれの経験を、やっと少しずつ語りはじめたところです。

仙台市宮城野区の被災地 岡田地区でのまちづくり活動、音楽で被災者を支援する活動、復興の担い
手となるためのリーダーシップとフォロワーシップ*について、出演者からお話を聴きます。

震災のこと、復興のこと、自分ができることなど、ご参加のみなさまも出演者とともに語りましょう。
被災者の方だけでなく、復興を支援する方など幅広いご参加をお待ちしております。

*フォロワーシップ/リーダーの指示に従うが、常に全体を見てリーダーをケアし、ときに代わりも務められること

日時 2013年10月17日(木) 19:00~20:30(開場 18:30)

会場 宮城野区文化センター パトナシアター

仙台市宮城野区五輪 2-12-70 JR 陸前原ノ町駅 隣 TEL.022-257-1213

駐車場に限りがあります 公共交通機関でおいでください

入場無料 直接会場へ 先着順 120名

出 演 鷺田 清一 氏 (せんだいメディアテーク館長)

吉田 祐也 氏 (みやぎ連携復興センター事務局長補佐、宮城野区南蒲生町内会在任)

伊藤 み弥 氏 (音楽の力による復興センター・東北 コーディネーター)

お問合せ

仙台市宮城野区役所 まちづくり推進課 TEL.022-291-2111 (内 6131)

主 催 仙台市(宮城野区役所) 公益財団法人仙台ひと・まち交流財団(宮城野区文化センター)

協 力 せんだいメディアテーク 一般財団法人音楽の力による復興センター・東北

プロフィール

せんだいメディアアテーク館長

わしだ きよかず

鷺田 清一氏

哲学者、大谷大学教授。一九四九年生まれ。京都大学文学部卒業、同大学院修了。大阪大学総長を経て、現職。これまで哲学の視点から、身体、他者、言葉、教育、アート、ケアなどを論じるとともに、さまざまな社会・文化批評をおこなってきた。

東日本大震災直後に、関西で文化活動・教育研究・経済活動を行っている方々が、被災地支援のメッセージ「ささえよう日本 関西からできること」を出した時の呼びかけ人のひとり。

震災後、せんだいメディアアテーク再開時の企画「歩きますのために」で講演した縁もあり、平成二五年四月館長に就任した。

主な著書に、「聴く」ことの手帳——臨床哲学試論（阪急コミュニケーションズ、桑原武夫学芸賞）、「モードの迷宮」（ちくま学芸文庫、サントリー学芸賞）、「くぐりず」の理由（角川選書、読売文学賞）など多数。

アクセスマップ



○JR でおいでの方

JR 仙台駅から仙石線下り方面行きで約 7 分（一部の快速列車は停車いたしません）

陸前原ノ町駅 下車 駅に隣接しています

○バスでおいでの方

仙台市営バス 仙台駅前 18・32・35・36 番のりば

宮城交通バス 仙台駅前 34 番のりば

→宮城野区役所前 下車 徒歩 3 分

ご来館の際は、公共交通機関をご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

*** **

仙台市宮城野区文化センター施設概要

■利用時間 9:00~22:00 ■休館日 年末年始、点検日ほか

■パトナホール（コンサートホール）384 席

■パトナシアター（シアターホール）198 席

■リハーサル室 ■スタジオ ■音楽練習室 1 ■音楽練習室 2

施設利用申込お問合せ TEL022-257-1213

仙台市宮城野区五輪二丁目 12 番 70 号